

2台のビデオを集中操作。8プログラム自動編集が楽しめる〈自動編集コントローラー〉。
2台のビデオを集中操作して、編集したい場面を8カットまで記憶させ、ワンタッチ編集できる〈プログラム自動編集機能〉を装備。再生側にはベータプロ/8ミリビデオ (CCD-V8AF) などを、録画側にはソニーの殆どのビデオデッキを接続できます。(接続できるビデオ機器は店頭にてお問い合わせ下さい。)
●記憶したカットを順次再生できる〈プログラム自動再生機能〉
●記憶させた場面をテスト再生できる〈プレビュー機能〉



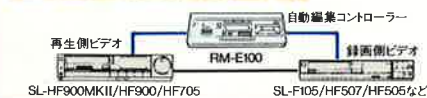
自動編集コントローラー **RM-E100** ¥39,800

●大きさ: 幅355×高さ40×奥行160mm ●重さ: 850g

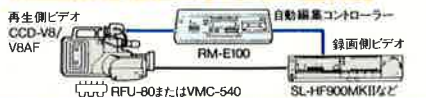
18 (ベータマックス)ビデオ間の編集の 自動編集コントローラー [新発売]
他にVHSテープへの編集もできます。 **RM-E100V** ¥42,000

※再生側ベータマックス、録画側VHS方式ビデオデッキ。ただし、VHS方式ビデオデッキは一部の機種に対応。

●ベータプロと他のベータマックスを使って編集する場合



●Video8 (CCD V8) で撮ったテープをベータマックスで編集する場合



自動編集コントローラーRM-E100アクセサリ。



RM-E100と接続する録画側ビデオが、ソニーのコントロールS・カメラリモート端子がないワイヤレスリモコンビデオ (SL-HFR30/HFR60など) の場合、使用。リモートコントロールユニット
RMT-E1S ¥5,000



RM-E100と接続する録画側ビデオが、カメラ端子 (14ピン、K型) を持ったビデオ (F1/F05/F11/HF77/B5) の場合、この接続コードを使用します。
接続コード
CCK-2MPE ¥4,200



ベータプロの自動編集機能を使うとき、録画側ビデオがカメラリモート端子を持ったビデオ (HF66/F3/F5/F7など) の場合、このコードで接続します。
接続コード
RK-E900 ¥900

編集時に威力を発揮する。ビデオアクセサリ。



録画編集時のホワイトバランス補正をはじめ、色あい、色の濃さなどの色調整機能搭載。ビデオカラーコレクター
XV-5000 ¥89,000
●大きさ: 幅430×高さ55×奥行293mm
●重さ: 3.7kg



編集時の画質劣化を軽減。位相補正、輪郭強調、ノイズリプル機能付。ビデオエンハンサー
XV-3000 ¥49,000
●大きさ: 幅215×高さ55×奥行285mm
●重さ: 1.8kg



モニターテレビ、ビデオ、オーディオ機器などの切換えがワンタッチ。入力端子5系統。ビデオ/オーディオセレクター
SB-V5 ¥35,000
●大きさ: 幅430×高さ55×奥行280mm
●重さ: 3.0kg ●ボディカラーはブラック (B) シルバー (S) の2色



TV、パソコン、ビデオディスクなど切換え可能。アンテナ端子接続型。テレビ/ビデオセレクター
SB-V10 ¥22,000
●大きさ: 幅215×高さ55×奥行280mm
●重さ: 2.0kg



ビデオ、オーディオ機器の切換えがワンタッチ。ビデオ信号接続型。ビデオ/オーディオセレクター
SB-V4 ¥19,800
●大きさ: 幅215×高さ55×奥行280mm
●重さ: 1.5kg

レジャーに、ビジネスに。フットワーク抜群のポータブルビデオ&ビデオカメラ。



ポータブルビデオ
SL-B5 ¥199,000
編集が簡単な*映像・音声インサート機構付。ES版サイズ、軽量2.7kgと機動性も抜群
●大きさ: 幅190×高さ77.5×奥行262.5mm ●重さ: 2.7kg



チューナータイマーユニット
TT-B5 ¥69,000
ベータマックスB5と組んでテレビ録画、プログラムタイマーで録画予約も簡単。
●大きさ: 幅188×高さ77.5×奥行305mm ●重さ: 2.9kg



CCDカラービデオカメラ
CCD-G5 ¥228,000
CCD (固定撮像素子) 搭載により、小型・軽量・高性能を実現。6倍電動ズーム付。
●大きさ: 幅107×高さ137×奥行218mm ●重さ: 1.02kg



SMFトリコン
HVC-2500 ¥279,000
多彩な機能と機動性を備えた高性能ビデオカメラ。赤外線オートフォーカス搭載。
●大きさ: 幅225×高さ200×奥行357mm ●重さ: 2.9kg

*映像インサート部分は、少し色ノイズが出ることがあります。

撮る楽しみ、作る楽しみを広げる。ベータマックスビデオ・カメラアクセサリ。



ポータブルビデオのAC100V用アダプター。充電機能内蔵。ACアダプター/バッテリーチャージャー
AC-F1 ¥28,000
●大きさ: 幅108×高さ80×奥行305mm ●重さ: 約1.7kg



ベータマックスB5などに使用。充電時間は約1時間
バッテリーパック
NP-1 ¥10,000
●大きさ: 幅72×高さ25×奥行185mm ●重さ: 約680g



NP-1の代わりに家庭用ACコンセントから電源供給。
ACバック/バッテリーチャージャー
ACP-120 ¥21,000
●大きさ: 幅72×高さ25×奥行185mm ●重さ: 約450g



ベータマックスB5用のベルト付きキャリングケース。
キャリングケース
LC-800 ¥8,000
●大きさ: 幅193×高さ80×奥行265mm ●重さ: 310g



ベータマックスB5用。バックパッキングタイプのハードケース。
アクションバック
LCH-120 ¥39,500
●大きさ: 幅310×高さ415×奥行175mm ●重さ: 約2.3kg



2台のビデオカメラを切換えて1台のVTRに編集録画。ビデオカメラスイッチャー
VCS-100 ¥39,800
●大きさ: 幅215×高さ55×奥行275mm ●重さ: 1.6kg



ワインダー機能に加えて、巻戻し中のテープ前巻が可能。ビデオセット/ワインダー/イレーサー
BE-V50 ¥19,800
●大きさ: 幅177×高さ68×奥行164mm ●重さ: 約815g

すべてにハイファイ。超微粒子ダイナミクロンの高密度テープ。

ESX-HiFi ニューハイプレジジョンVIVAX磁性体をニューDDLバインダーシステムで高密度充てんし、高出力、高S/Nを実現。クリアサウンドと立体感のある映像を再現するハイファイテープです。

Beta **18** 録画・再生について●このビデオはベータ方式のビデオです。**18**マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。●**18**・**18**ISモード(テープ速度:14.00cm/秒)、**18**IIモード(テープ速度:2.00cm/秒)、**18**IIIモード(テープ速度:1.33cm/秒)で録画したテープは、それぞれの再生モードのないビデオでは再生できませんのでご注意ください。●ビデオカセットテープL-830、750、660タイプは**18**マークのついたビデオのうち**18**マーク付でのみ使用可能。

●あなたが実演や興業、展示物などを撮影したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。なお、実演、興業、展示物などのうちには、これらの主催者(管理者)が、会場等の管理権に基づき、個人として楽しむなどの目的の撮影であっても、制限している場合がありますのでご注意ください。●あなたがテレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。●カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●お買上げの際には製造番号をご確認ください。●このカタログに掲載されている商品が地域により品薄の場合もありますので、販売店におたしかめの上お選びください。●ビデオデッキやテープビデオカメラなどを使用中、万一これらの不都合により録画されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。◎は(株)日本電子機械工業会が定めた音声多重のシンボルマークです。■はビデオやオーディオ機器とのシステム展開を考慮した、ソニーの新しいリモコンです。◇マーク:通産省認定グッドデザイン商品。デザイン、機能ともに優れた商品に与えられます。■マークの商品は生産完了商品です。

●この商品には保証書がついています。お求めの販売店で所定事項を記入した保証書を必ずお受けとってください。

ソニー株式会社
ショールーム
〒141 東京都品川区北品川6-7-35
東京/銀座数寄屋橋ソニービル
大阪/南区心斎橋筋ソニータワー
お客様ご相談センター
東京/(03)448-3311
大阪/(06)251-5111
名古屋/(052)232-2611

このカタログの内容について、詳しくお知りになりたい方は、お近くのソニー商品販売店におたずねになるか、当社のお客様ご相談センターにお問合せください。

ソニー商品販売店

'86.3

カタログの記載内容: 1986年3月現在

Sony
Credit
よい品を手軽に分割払いで
ソニークレジット

SONY

ベータマックス

総合カタログ

1986・3月現在

ハイバンドの登場で、高画質時代が到来した。
性能・機能・操作性、その全てに充実。
楽しみに応じて選べる、ソニーのハイバンド・ベータマックス。



記録される情報量が多いから
ハイバンド・ベータマックスは高画質



It's a Sony



プロを超えるプロが生まれた。ワイレスエディターの装備で更にグレードアップしたベータプロII。

ベータプロIIは、好評のベータプロの機能性を更に向上させたステップアップバージョン。離れた場所からプロ感覚の編集操作や多彩なトリックプレイが楽しめるワイレスエディターを新たに装備しました。もちろんビデオ史に残る高画質技術(ハイバンド)や音質に磨きをかけたベータハイファイ、そしてファン待望の $\mathbf{IBIS}$ モードなど高性能の血統はそのまま継承。ベータマックスの頂点に立ったプレステージモデルです。

なるほど、これがプロの画質だ。プロの音だ。ソニーが誇るハイバンド&ベータハイファイ。

ベータだけの高画質技術、5.6メガハイバンド。
ソニーのハイバンドは基本特性にすぐれたベータ方式だからできた高画質技術。ベータ方式では、テープと回転ヘッドの相対速度が約7m/秒と高速で、信号帯域に余裕があります。ハイバンドは、この余裕を生かして、ビデオの解像力を左右する映像記録帯域を従来の4.8MHzから5.6MHzへ拡大。その結果、記録される情報量が飛躍的に増え、鮮鋭度を20%(当社比)も向上させることができました。細部・輪郭がより明瞭になり、立体感のある映像を生み出すハイバンド。これからの $\frac{1}{2}$ インチビデオは、もうハイバンド技術なしには語れません。
高音質に磨きをかけたベータハイファイ技術。
素性のよいベータ方式から生まれたもうひとつの先進技

術。それがおなじみのベータハイファイです。ベータプロIIでは、このベータハイファイの優れた音声特性を生かし、オーディオとしての基本性能をさらに高度な次元で追求。新たに、低歪フィルターや高音質用のコンデンサーなど精選された部品を投入し、一段と原音に忠実な高純度のサウンドクオリティを実現しています。
鮮明な静止画が楽しめるD.A.プロ4ヘッド。
美しい静止画やスローモーションを実現した定評あるダブルアジマスヘッドをさらに改善。新しいダブルアジマスヘッドを2組使用したD.A.(ダブルアジマス)プロ4ヘッドを開発しました。これにより、クロストークを低減し、映像信号の高域部分も鮮明に再現。プレイちらつきの少ない鮮明な静止画やピクチャーサーチが楽しめます。



ビデオマニア待望の $\mathbf{IBIS}$ モードを採用。
テープ速度を $\mathbf{IBIS}$ の2倍として、記録幅に余裕をもたせた $\mathbf{IBIS}$ モード。この $\mathbf{IBIS}$ モードをさらに改善し、鮮鋭度を向上させた $\mathbf{IBIS}$ モードを採用。より美しく高品位な再生が楽しめます。

ジョグ/シャトルをはじめとして、149機能を離れた場所からコントロール。ワイレスエディターの搭載で、

高画質・高音質のベータプロにもひとつ誇れるフィーチャーが加わりました。それが、本体に装備したほとんどの機能が離れた場所から自由に操れるワイレスエディターです。電源の入/切、イジェクト、録画、再生といった基本動作はもちろん、ジョグダイヤル/シャトルリング機能の搭載で、多彩なトリックプレイやプロ感覚の編集まで自在にコントロール。ベータプロIIは、遂に操作性でもプロの領域に近づきました。
プロのテクニック、ひとりじめ。
業務用編集システムに使われているジョグダイヤル採用。
ベータプロIIでは、放送局のビデオ編集システムで使われているジョグダイヤルを、ワイレスエディターへ装備。プロのテクニックがすばりと手の中へ収まりました。このジョグダイヤルで次の2つの機能がコントロールできます。①再生画像が指先ひとつで動かせる(ジョグサーチ)静止画の状態ジョグダイヤルを回すと、回すスピードに合わせてコマ送りからスロー再生、標準速度まで、画像を自由なスピードで動かします。ダイヤルを速く回すと画像も速く動き、ゆっくり回すとゆっくり動きます。また、右へ回すと正方向、左に回すと逆方向へ画像が動き、回転をとめると画像も静止画になります。②チャンネルのスピード選局>本体のダイヤルを使うほかに、ワイレスエディター側のジョグダイヤルを回してビデオのチャンネル選局が行えます。ジョグダイヤルを右へ回すとより大きい数字のチャンネルを、左に回すと小さい数字のチャンネルをスピードで選択。VHF1チャンネルから、UHF、CATVの80チャンネルまで、プリセットされたチャンネルの選局が可能です。

画像の再生スピードが自在に操れるシャトルリング採用。
ワイレスエディターには、プロレベルの機能がもうひとつ。それが、ジョグダイヤルの外側に装備したシャトルリングです。静止画の状態シャトルリングを回すと、回した角度の大きさに合わせて、 $\frac{1}{2}$ 倍標準速度2倍速再生可能。もちろん、ジョグサーチ同様、右に回すと正方向、左へ回すと逆転での変速再生が楽しめるプロ感覚の機能です。
デッキからデッキへ。
目的のシーンだけを簡単に録画できる自動編集機能。
録画済みのテープの中から、お気に入りの部分だけを選んで一本のテープにまとめる。前後のシーンを入れかえて、好みの構成へ入れかえる。――ベータプロIIは、この編集プロセスを大幅に自動化し、簡単にした自動編集機能を搭載しています。テープの任意の区間(開始点と終了点)をメモリーさせておき、ボタン操作ひとつでその区間を自動再生。これに録画側デッキがシンクロして自動編集する便利な機能です。ことにベータプロIIの場合、ワイレスエディターに2台のデッキを別々に操作できるリモコンモード切替スイッチを装備。録画側デッキの録画ポーズ状態も再生側デッキのメモリーも、離れた場所からワイレスエディターひとつで操れます。また、ベータプロIIの本体



には、テープ編集に最適な信号を送り出せるエディットポジションを装備。 $\mathbf{IBIS}$ モードと合わせて使用すれば、一段とクオリティの高いテープ編集に挑戦できます。
お好みの区間に、あとから別のソースを自動挿入できる、映像・音声インサート機能。
他のビデオデッキから別のシーンを挿入したり、マイクをつないで効果音やナレーションをアフレコしたり、録画済テープの好みの場所へあとから新しい映像や音声を自由にインサートできる機能です。インサート方法は元の映像を残したまま、新しい音声を入れる

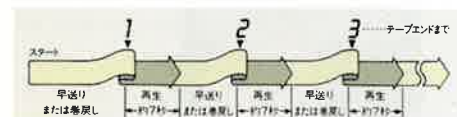


ワイレスエディター RMT-142

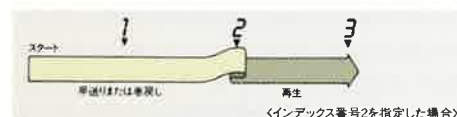


ビデオがますます面白くなった。

<Audioインサート>と元の音声を残したまま、新しい映像を入れる<Videoインサート>の2種類。オリジナルビデオ作りには欠かせない機能です。(インサート部分では若干のノイズがでることがあります)
ビデオテープの内容がすばやくチェックできる連続自動頭出し、インデックススキャン。
テープの任意の位置にインデックス(頭出し信号)を記録でき、信号が記録されたすべてのプログラムのイントロ部分だけを、連続して再生できる機能です。早送りや巻戻しをしながらインデックスを見つければ、自動的に約10秒間だけ次々に再生。見たいプログラムを探したり、ビデオテープの内容をチェックする時にとても便利な機能です。



見たいプログラムがすぐに呼び出せるインデックスサーチ。
インデックス番号の指定により、前後9番目まで見たいプログラムを直接呼び出せる機能です。一本のテープにたくさん番組を録画している場合でも、目的のシーンや、目的のプログラムがすぐに呼び出せるため、編集作業に便利です。



ワイレスエディターのその他の特長

テレビのリモコンとしても使えるテレビ/ビデオ切替スイッチ●タイムカウンター(0H00M00S)の位置まで瞬時に早送り/巻戻しするテープリターンボタン●テープの頭まで巻き戻した後、自動的に再生を始めるAUTO PBボタン●静止画状態からコマ送り、 $\frac{1}{2}$ 倍/通常/倍速再生、そして高速サーチがボタン操作ひとつで楽しめる変速再生機能。倍速再生時には音声の聴きとりも可能。●2台のビデオデッキを別々に操作できるリモコンモード切替スイッチ。ピクチャーサーチのロックが可能なサーチボタン。

本体装備の機能でも、AVの楽しさを次々に開拓。操作性でもプロを目指した。

2段表示になった大型ダブルディスプレイ。
テープカウンターと現在時刻を同時に2連表示する大型ディスプレイを採用。タイマー予約の場合には、この2連のディスプレイに、録画開始時刻と録画終了時刻がまた、自動編集の場合には、開始点と終了点が表示されるので、予約状況や動作状況が簡単に確認できます。カウンターは、経過時間を時・分・秒で表示するリアルタイムカウンターを採用。読み取りが簡単のため、テープ残量や録画時間がすぐにチェックできます。
テープを2倍楽しめる、サイマルキャスト録音。
テレビ番組の録画・録音をしながら、ステレオやFMチューナーなどの外部機器からのサウンドをベータハイファイ録音可能。裏番組のFMソースもいっしょに楽しめる、便利な機能です。しかも、タイマーオンライン機構を採用したため、留守録も気軽に楽しめます。
<3週8プログラムタイマー>でたっぷり予約。
さ来週の土曜日まで最高8番組の録画予約が可能。ジョ

グダイヤルの採用で、予約セットがとてスピーディーに行えます。また、ワンタッチのボタン操作で、30分ごとに最大5時間までセットできるクイックタイマーも装備しています。
音声の聴きとりができる(2倍速再生)。
ベータハイファイで録音されたテープでは、2倍速再生で音声の聴きとりが可能($\mathbf{IBIS}$ II/ $\mathbf{IBIS}$ IIIモード)。音声と映像を短時間でチェックでき、内容の確認に便利です。
ベータプロIIのその他の機能
●PCM録音・再生に対応したPCMスイッチ●CATVも受信できる高感度FSチューナー●テープ編集時に最適な信号を送り出せるエディットポジション装備●アニメ作りもできるコマ録りが可能●つなぎ録りがきれいな μ TP回路●テープの種類に合わせて好みの画質が得られるデテールスイッチ●画像のメリハリを微調節できるシャープネスコントロール●従来音声トラックは、2チャンネル再生対応

Beta PRO II
SL-HF900MKII ¥240,000 <新発売>

●ワイレスエディター-RMT-142付属
●大きさ:幅430×高さ105×奥行397.5mm ●重さ:約12kg

プロの画質・プロの音質・プロの編集機能で、ビデオの概念を変えた、元祖(ベータプロ)。<ハイバンド>や<ジョグ・シャトル>の採用でプロ機に匹敵する高画質と驚異の多機能を実現した、初代ベータプロ。AV時代のマスター機にふさわしい、その優れた基本性能は、ソニーの、そしてビデオ史の輝かしい金字塔です。



Beta PRO
SL-HF900 ¥239,800
ビデオ/TV両用リモコンRMT-121付属
●大きさ:幅430×高さ105×奥行397.5mm
●重さ:約12kg

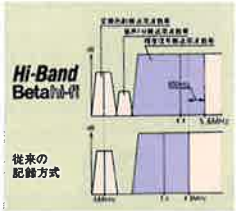


ベータプロの高画質・高音質を最も忠実に継承したのは、このモデルかもしれない。
オーディオ感覚のリニアスケージング・メカを採用した、ハイバンドベータハイファイ。

ハイバンド技術とベータ・ハイファイの融合で、ビデオ・シーンにルネサンスをひき起したベータプロ。このベータプロの開発コンセプトを最も忠実に継承したモデルが、ハイバンドベータ・ハイファイ705です。画質・音質を左右するヘッド、回路等はベータプロと同様のものをそのまま導入。さらに、ビデオの動作をディスプレイで確認できるデータスクリーンをはじめとして多彩な機能をフル装備しました。しかも、従来のビデオのイメージを一新するリアスケーティング方式の採用で、薄さ8cmのスリムボディも獲得。性能・機能・操作性、そしてデザイン性のウェルバランスを達成したモデルです。ベータ方式の素性の良さを、画質の良さで証明します。

高画質5.6メガ・ハイバンド。

ベータ方式は、直径74.5mmと大型の回転ヘッドドラムを採用しています。回転ドラム径が大きいということは、その分ドラム円周が長くなり、結果的に、テープとビデオヘッドの相対速度を7m/秒という高速値に設定することができました。この相対速度の速さを生かし、映像記録帯域を従来の4.8MHzから5.6MHzへ上げた回路が、ハイバンド回路です。記録できる情報量が増えるのですから、画像の輪郭がくっきりするのはもちろん、細部にわたるディテール再現性も向上。オリジナル画像に迫るリアリティを獲得しました。また、この高画質をそのまま編集に生かせるエディットポジションも装備しました。



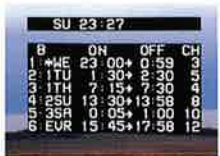
高画質を高音質で楽しめるベータハイファイ。
ビデオサウンドのあらゆるスペックを書きかえ、ビデオファン
にはもちろん、オーディオファンにも高い評価を得ているベータ
ハイファイ。HF705では、さらに細部にわたって音楽性を
追求し、性能に磨きをかけました。新開発低歪フィルターや

音質改善コンデンサーの採用により、きわめてフラットな周波数特性と低歪率を実現。また、新開発ハイファイ音声用高集積IC、20,000 μ Fの大容量コンデンサー、金メッキ音声入出力端子を装備するなど、本格的なオーディオ志向です。

映像ノイズを大幅に低減したD.A.プロ4ヘッド。
定評あるダブルアジマスヘッドを2組使用した高性能ヘッド。隣接するトラックからのノイズ混入を低減。プレイやチャタツキの少ない静止画やスロー、ピクチャーサーチ、さらに**PA** ISモードによる高画質記録・再生が可能になりました。

さらに高画質の録画・再生ができる**HDIS**モード。
今もってマニアの間で高い人気を誇っている**HD1**が**HDIS**モードとして蘇りました。**HD1**で採用したエンファシス回路をノリニア特性に変えて**HDIS**成分を大幅に低減。鮮鋭度も向上し、よりクオリティの高い録画・再生が楽しめます。
※**HDIS**で録画したテープは**HDIS**再生機能のない従来テープでは正しく再生できません。

テープ動作、タイマー予約、インデックスNo.も画面で確認。
リモコン操作に便利な表示機能<データスクリーン>。
前面シーリングパネルの中にあるDATA SCREEN(画面表示)スイッチをONにしておくと、録画・再生・早送り・巻戻し・スチル・スローなどの動作モードはもちろん、指定したチャンネル、時・分・秒まで正確に表示するリアタイムカウンター、インデックスナンバー、さらにプログラムタイマーの予約状況をテレビ画面にわかり易くディスプレイ。リモコンによる遠隔操作をより簡単に楽しむための機能です。



■タイマー予約状況(3週6プログラム)

■ 1/6倍スローモーションのとき
(このほか、D再生、DD早送り、IIDコマ送り倍スローなどの動作モードがあります)

オーディオ感覚あふれるリニアスケーティング・メカを採用。HF705では、CDプレーヤーやビデオディスクプレーヤーでおなじみのリニアスケーティング・メカを採用。イジェクトボタンを押すとカセットトレイが出てきて、自動的にポップアップ。テープの装てん、取り出しがよりスムーズに行えます。



●画面を見ながらタイマー予約できる多機能リモコン付属。●3週6プログラムタイマー。●簡単操作のクイックタイマー。●編集テープのクオリティを高めるエディットポジション。●2スピード(1/2、4倍速)クリーンスロー。●見たい瞬間を美しくキャッチするクリーンスチル、コマ送り。●前後15のプログラムがすぐに呼び出せるインデックスサーチとプログラム探しに便利なインデックススキャン。●現在時刻とカウンターの同時表示する大型マルチディスプレイ。●高速アクセス/ピックアップサーチ。●FM放送の留守録音もできるタイマーオンライン機構。●PCM録音が楽しめるPCMスリッチ。●つなぎ録りが美しいμTP回路。●L・R独立マニュアル録音レベル調整可能。●便利なオート機能。

Hi-Band
Beta hi-fi 705
SL-HF705 ¥198,000 ワイヤレスリモコンRMT-134付属
●大きさ: 幅430×高さ80×奥行410mm ●重さ: 約10.3kg



高画質・高音質、そして新たに、シンクロエディット機能を装備。
これからのホームビデオに新基準を確立した、ハイバンドベータハイファイ。

鮮明な画像と高純度のサウンドに、ゆったりとひたたりきる。——HF507は、こうした余裕のAVライフが満喫できるハイバンドベータのニューフェイスです。お持ちのテレビを使って未体験の高画質を再現する5.6メガ・ハイバンドと高音質に更に磨きをかけたベータ・ハイファイを採用。ホームビデオに求められる必要条件を高い水準でクリアしています。しかも、新たにシンクロエディット機能や6段階の再生スピードが選べる可変速クリーンスローを装備して、機能面でも充実。画質・音質・機能性の全てにわたってソニーのビデオテクノロジーが結果した、ベータマックスの代表モデルです。

根本的な画質向上に正面から挑戦しました。

高画質5.6メガ・ハイバンド。

誰かが見ても充分に納得のいく高画質。このテーマに正面から取り組んだのが、ソニーの5.6メガハイバンドです。単なる補正技術にとどまらず、基本的に解像力を左右する映像記録帯域の拡大に挑戦。これを従来の4.8MHzから5.6MHzへ広げ、解像力を高め、鮮鋭度を20%(当社比)も高めました。その結果、細部・輪郭をはっきり見せることはもちろん、立体感・空気感といったものまで感じさせる高画質を実現。しかも、編集しても画質の劣化はきわめて少なくなりました。ホームビデオの画質水準を一気に引き上げたハイバンド。高画質を語るなら、まずハイバンドを御体験下さい。

高画質にふさわしい高音質。更にグレードアップしたベータハイファイ。

周波数特性：20Hz～20kHz。ワウ・フラッター：限界測定値以下。ワイド・ダイナミックレンジ特性……と優れた音響特性でビデオサウンドに高音質時代をもたらしたベータハイファイ。HF507では、このベータハイファイを根本から見直し、性能に更に磨きをかけました。その一例がHAL (Hybrid Active Lowpass) フィルターの採用。数メガヘルツにわたるビデオ信号の中から、従来フィルターをはるか

にしのぐ高精度で音声信号を取り出すことが可能になりました。その他にも、モールド化することで、磁性体の干渉を根絶したIBブロックやオーディオ用に開発した音質重視の電解コンデンサなど、厳選されたパーツをふんだんに投入。ハイバンド画像の美しさを倍加する、高純度のサウンドを実現しています。

簡単操作で、高画質のビデオ編集が楽しめる
シンクロエディット機能。



ベータムービーで撮った子供の成長記録を1本のテープにまとめた。録りだめしたミュージックビデオの中から、よりのベストビデオを編集したい……ビデオテープのライブラリーが増えるにつれて、編集の機会は、家庭でも意外と多くなっています。そこでHF507では、いまでもとか面倒がられていたビデオ編集を手軽に、積極的に楽しめる機能を装備しました。それが新開発のシンクロエディット機能。録画側デッキと再生側デッキがシンクロ作動する編集機能とビデオ編集に最適な信号を送り出すエディットポジションをひとつの機能に集約しました。再生側デッキにHF507を、そしてコントロールS端子をもつベータマックスを録画側デッキにセット。あとは、編集したい場面を見つけたたびに、シンクロエディットボタンを押せば、録画側デッキが次々に編集してゆきシンプルなお操作です。しかも、編集中に、再生側デッキ、HF507で、倍速再生やスローモーション再生をすること、その画像をそのまま編集可能。多彩なビデオ編集が高画質で楽しめます。



6段階の再生スピードが選択できるクリーンスロー/ノイズの少ないクリーンステル、コマ送り。

HF507では、ノイズのほとんど出ないクリーンスロー機能が

更にグレードアップ。スローモーションのスピードが、 $\frac{1}{50}$ 、 $\frac{1}{20}$ 、 $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{8}$ 、 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{1}{2}$ と6段階まで自由に換えられます。しかもこの選択操作はリモコンでもOK。スポーツフォームのチェックなどが、さらに手軽に、さらに細かく行えます。また、決定的瞬間をハズレズで再現するクリーンステル機能も装備。ボタン操作ひとつでコマ送りや連続コマ送りへの移行もできます。

- ニュースの早聞きなど、音声の聴きとりができる2倍速再生。
- 2段表示の大型ダブルディスプレイ。
- 7日間6プログラムタイマー。
- ワンタッチ録画予約のクイックタイマー。
- 101/10IS**モードの再生可能。
- マニア感覚のL/R独立2連スライドボリューム。
- つぎぎ録りがきれいなMTP回路。
- タムカウスター「OH00M00S」の位置まで瞬時に早送り/巻戻するテーパーリターンなど、豊富なオート機能を満載。



Hi-Band Beta hi-fi 507

SL-HF507 ¥160,000 <新発売>

- ワイヤレスリモコンRMT-139付属
- 大きさ:幅430×高さ95×奥行367mm ●重さ:約8.2kg

写真の製品 ●ハイバンドベータハイファイ507 ¥160,000 (ワイヤレスリモコンRMT-139付属) ●プロファイルK V.27×FR2.¥298,000 (APMスーパー付属)



基本性能ではベータプロに一步もひけはとらない。性能を練り、機能を磨きあげた、コストパフォーマンスが自慢のハイバンドベータハイファイ。

HF505はハイバンドシリーズの中でも、最もコストパフォーマンスの優れたモデル。誰もがひと目でわかる高画質、〈ハイバンド〉と澄みきったサウンドを再現するベータハイファイがご家庭ですぐに楽しめます。しかもホームビデオとしては、望むべき最高水準の機能も装備。1/10倍、1/2倍のクリーンスローやクリーンスチル、そしてコマ送りなどが美しい画像でごらんになれます。美しい映像とサウンドでビデオの歴史を大きく変えたハイバンドベータハイファイ。1/2インチビデオの進化のカタチがここにあります。

ソニーから、高画質時代の到来をお知らせします。

高画質5.6メガ・ハイバンド。

ご家庭のビデオの映像をもっと美しく、もっとシャープにごらんになりたいと思いませんか。でしたら、ベータ方式ならではの新技术、ハイバンドをお試し下さい。ソニーのハイバンドは、映像を記録できる帯域を800kHz高め、一気に5.6MHzへ拡大。これで鮮鋭度が20%（当社比）も向上し、驚くほどの高画質を実現しました。繊細な人の肌もきめ細かに再生でき、白と黒の境目もクッキリと鮮明に。また、遠近感・立体感も増し、手前に映っているものは飛び出すように近づいて、バックはより遠のいて見えます。ビデオは、いまソニーのハイバンドビデオの登場で、真正正銘の高画質時代を迎えました。

目の肥えた人なら、耳も肥えているはずだ。

—— 高音質ベータハイファイ。

HF505はハイバンドの高画質を高音質で楽しめるベータハイファイも搭載しています。あのコンパクトディスクに限りなく接近する素晴らしい音質で録音・再生が可能。周波数特性:20Hz~20kHz、ワイドダイナミックレンジ特性といった優れたスペックは、テレビの音楽番組も余力を残して録画OK。FM放送のエアチェック専用デッ



高音質のIBブロック

キとしても充分のクオリティです。そしてさらにこの高音質を音質重視のIBブロックや音の忠実度を高めるHAL (Hybrid Active Lowpass) フィルターなどで磨きをかけ、ひずみのない美しいサウンドをお届けします。見たいシーンがすぐに探せる、高速アクセス、ピクチャーサーチ。

HF505には、早送りや巻戻し中でも飛ばし見ができる高速アクセス、そして再生中に高速で画面が見られるピクチャーサーチ機能を搭載。見たい番組やシーンを探す時、イライラせずにすむ、目的の個所がすばやく見つかる、などメリットがいっぱい。編集時の頭出しの時などには、特に便利です。しかも、この時の画像も、ソニー独自のD.A. (ダブルアジマス) ファインヘッドで、ノイズの極めて少ない画面で楽しめます。もちろん、ベースの画像はハイバンドだから、これらの特殊再生をしても、画質は申し分ありません。

2段階のスピード切換が楽しめる1/10・1/2倍の

クリーンスロー。

ノイズのほとんど出ない、美しいクリーンスローが楽しめます。しかも、スローモーションの速度は、標準速度の1/10倍、1/2倍と2段階での切換が可能。スポーツのフォームの研究や、編集時のポイント探しの時などに、たいへん便利です。



静止画像

美しいスローモーション再生

ノイズレスの「瞬間」を再現する、クリーンスチル、コマ送り。ほとんどノイズのない美しい静止画を実現したクリーンスチル機能を搭載、クライマックスの瞬間もピタリと再現。ボタン操作ひとつでコマ送りや連続コマ送りへ移行できます。

さらに見やすくなった2段階表示の大型ダブルディスプレイ

通常は現在時刻とカウンター。録画予約時には、タイマー開始時刻と終了時刻をわかり易く2段階表示します。カウンターは、経過時間を秒単位まで表示するリアルタイムカウンター。収録時間や残り時間も簡単にわかる親切設計です。●自動編集コントローラー (RM-E100/E100V) にもつなげるコントロールS入力端子 ●7日間6プログラムタイマー ●ワンタッチ録画予約のクイックタイマー ●IBおよびIBISモードの再生が可能 ●マニア感覚のL/R独立2連スライドボリューム装備 ●つなぎ録りがきれいなμTP回路 ●画像のメリハリを微調整できる、〈シャープネスコントロール〉 ●タイムカウンター「0H00M00S」の位置まで瞬時に早送り/巻戻しするテーパーリターンなど、豊富なオート機能を満載



Hi-Band Beta hi-fi 505

SL-HF505 ワイヤレスリコンRMT-130付属

●大きさ: 幅430×高さ95×奥行369mm ●重さ: 8.2kg

写真の製品 ●ハイバンドベータハイファイ505 (ワイヤレスリコンRMT-130付属) ●プロフィール (HG) 27型KK-27HGB1 ¥260,000 ●スピーカーシステムAPM-22ESAV ¥45,000 ×2 (2台1組) ●モニター画面はハメコ合成写真です。

「とにかく、高画質。」という声に、手ごろな価格でお応えしたハイバンドベータ。スリムなボディに、ベータプロで培った高画質技術が生きている。

ソニーはつねづね、先端技術は象牙の塔にこもってはならない、と考えています。優れた技術が、誰でも、気軽に、簡単に使いこなせたら……F105は、こうした思いがこめられたハイバンドビデオのニューフェイスです。ベータプロで培ったハイバンド技術をそっくりそのまま投入した画質最優先の設計。同一価格帯では群を抜く、きめ細やかさ、鮮明さを誇ります。加えて、クリーンスロー、クリーンスチルなど使い易さを重視した簡単機能を満載。ハイバンド宣言を裏付ける、いま一番お手ごろな高画質ビデオです。

誰もがひと目で違いが分る。高画質5.6メガハイバンド。美しいビデオ画像を楽しみたいという思いは誰しも同じこと。しかし、従来の映像記録方式では、マイナーチェンジはできても、画質の根本的な向上は望めませんでした。ソニーのハイバンドは、テープに記録できる情報量を大幅に増やすことで、この根本からの画質改善に取り組んだ新技術。家庭用のビデオとしては、限界に近い情報量が記録可能となり、鮮鋭度を20%（当社比）も向上させることができました。その差は誰もがひと目で見わけのつくもの。例えば、セーターの編み目や、一本一本の髪の毛も、充分な質感とともに、鮮明に、緻密に再現できます。また、ハイバンド化は、解像力の向上だけでなく、カラー画像のグラデーションもより

細かく描写するなどトータルな画質向上を実現。ぜひワンランク上のモニターテレビで楽しみたいくなる高画質です。2段階のスピードが楽しめる1/10・1/2倍のクリーンスロー。ノイズがきわめて少ない美しいスローモーション再生が、標準速度の1/10倍と1/2倍の速度で楽しめます。スポーツの決定的瞬間や、フォームの分析などにたいへん便利です。美しい静止画を約束するクリーンスチル、コマ送り。

ここぞという場面をピタリと静止させるマイコン制御のクリーンスチル機能を装備。この静止画の状態から、コマ送り、連続コマ送りへの移行もでき、編集作業の際に効果的です。

時・分・秒まで表示する高精度リアルタイムカウンター。テープの経過時間を秒単位までわかり易く表示するリアルタイムカウンターを採用。ビデオテープの収録時間や残り時間が簡単にわかる実用的な機能です。

見やすい高速アクセス/ピクチャーサーチ。

早送りや巻戻し中に画像が見られる高速アクセスと、再生

中正逆の飛ばし見ができるピクチャーサーチを装備。ノイズをロックし、ちらつきのない美しい画像で楽しめます。



●帯番組の毎日録画も楽しめる7日間6プログラムタイマー ●つなぎ録りが美しいμTP回路 ●2段階表示の大型ダブルディスプレイ ●IBおよびIBISモードの再生が可能。

Hi-Band Betamax 105

SL-F105 ¥99,800 (新発売)

●ワイヤレスリコンRMT-130付属 ●大きさ: 幅430×高さ80×奥行369mm ●重さ: 7.3kg

美しい画像で多彩なトリックプレイが楽しめる、スリムでお手ごろなハイバンドビデオ。

手軽にハイバンドが楽しめる、もうひとつのベータマックス、SL-HFR70。1/10倍・1/2倍クリーンスロー、クリーンスチルなど多彩な機能が、ハイバンドならではの鮮明できめ細やかな画像で楽しめます。また、帯番組の毎日録画もできる7日間6プログラムタイマーをはじめとした親切機能が満載しました。しかも、リアパネルにはハイファイブプロセッサ用の端子

を装備。ハイファイブプロセッサHFP-100と組み合わせると、PCMに迫る高音質のベータハイファイが楽しめます。



Hi-Band Betamax 70 SL-HFR70

ワイヤレスリコンRMT-130付属 ●大きさ: 幅430×高さ80×奥行369mm ●重さ: 7.3kg

高画質
5.6メガ
Hi-Band



これ1台で、高純度なPCMデジタル録音ができる。〈ハイバンド&ベータハイファイ〉で、テレビ録画ができる。だから、AVの楽しさが大きく広がってゆく。

PCM-HF10は、PCMプロセッサーとビデオデッキを一体化したベータマックス。カセットデッキを使うような手軽さで、デジタル録音が思いのままに楽しめます。しかも、ビデオとしての使用は、〈ハイバンド&ベータハイファイ〉。一段と鮮明になった高画質と臨場感いっぱいのハイファイサウンドでテレビ録画も楽しめます。また、内蔵タイマーを使って番組をシリーズ録音。エアチェックとテレビ録画を1本のテープでマルチプログラムできる、などうれしい機能も満載。まさに「AVマスター」と呼ぶにふさわしい実力機です。

カセットデッキ並みの手軽さで楽しめる、高純度のデジタル録音。

コンパクトディスクと同じ方式で、高純度のデジタル録音が可能。(14ビットフォーマット採用、ダイナミックレンジ85dB以上、高調波ひずみ率0.07%以下)カセットデッキ並みの手軽さで、デジタルならではの清澄なサウンドが存分に楽しめます。しかも、**III**



との適正値に調整できるOVC(Optimum Video Condition)機能を装備。他のシステムでデジタル録音したテープも最適な状態でリスニングできます。

「PCM用デッキ」としても使用できる多彩な機能。

HF10は、「PCM用デッキ」として使用しても充分な機能性を持っています。その代表格が「オートマチックインデックスマーカー」による前後9曲までの自動頭出し機構です。これは録音中、曲間などの無音部分が3秒続いた場合、そこへ自動的にインデックス(頭出し信号)が打ちこまれる機能。高速ピックアップサーチを使って、聴きたいプログラムがすぐに呼び出せます。その他にも、1本のテープにデジタル録音とテレビ録画が交互に行えるCTV/PCMマルチプログラムなど多彩な機能を装備。デジタル録音の楽しさを大きく広げています。

高画質・高音質でテレビ録画が楽しめる、〈ハイバンド&ベータハイファイ〉。

HF10は、ビデオデッキとして使用した際も、最高水準の性能を誇ります。画質の面では、ベータプロの高画質技術を受けついで、5.6メガハイバンドを。また音質では、すでに定評のあるベータハイファイをそれぞれ採用。鮮明な画面

を臨場感いっぱいのハイファイサウンドで楽しめます。しかも、ビデオの操作状況がひと目でわかる〈画面表示機能〉をはじめとした多彩な機能を幅355mmのコンパクトなボディに凝縮しています。

●金メッキ端子をはじめとして、厳選されたパーツを採用●見たいプログラムが簡単に呼び出せる「オートインデックスサーチ」●2週間8プログラムタイマー●鮮明画像を実現するD.A.ファインヘッド



PCM/Hi-Band Beta hi-fi

PCM-HF10 ¥238,000 ワイヤレスリモコン RMT-10付属
●大きさ: 幅355×高さ95×奥行348mm ●重さ: 9.2kg

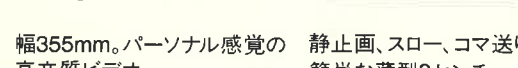
高画質ヘッド搭載のハイファイビデオ。番組探しに便利なインデックススキャンなど映像機能も充実。

●高画質D.A.ファインヘッド採用●クリーンシール、コマ送り、ステップスロー●タイマーオンライン機構

⑤ ⑥ ⑦ SL-HF300 ワイヤレスリモコン RMT-120付属 ●ボディカラーはブラック(B)とシルバー(S)の2色

ベータマックス HF300

●大きさ: 幅430×高さ105×奥行382mm ●重さ: 9.8kg



幅355mm。パーソナル感覚の高音質ビデオ。



⑤ ⑥ ⑦ SL-HF355 **ベータマックス HF355**
ビデオ/TV両用リモコン RMT-123付属
●大きさ: 幅355×高さ95×奥行315mm ●重さ: 8.1kg



静止画、スロー、コマ送りも簡単な薄型8センチ。



⑤ ⑥ ⑦ SL-HF60 **ベータプラス60**
多機能ワイヤレスリモコン RMT-123付属
●ボディカラーはブラック(B)とシルバー(S)の2色
●大きさ: 幅430×高さ80×奥行365mm ●重さ: 8.1kg

タイマー予約が簡単にできる。オート機能も充実。

⑤ ⑥ ⑦ SL-HF30 **ベータプラス30**
多機能ワイヤレスリモコン RMT-119付属
●ボディカラーはブラック(B)とシルバー(S)の2色
●大きさ: 幅430×高さ80×奥行365mm ●重さ: 8.0kg

カンタン操作のスリムな8cm。お手軽ビデオ。

⑤ ⑥ ⑦ SL-F33 **ベータマックス F33**
多機能ワイヤレスリモコン RMT-119付属
●大きさ: 幅430×高さ80×奥行365mm ●重さ: 8.0kg

小型軽量。6型カラーテレビとビデオを一体化。

⑤ ⑥ ⑦ SL-MV1 **ポータブルビデオTV**
ワイヤレスリモコン(ビデオコンタクト) RMT-117付属
●大きさ: 幅229×高さ273×奥行349mm ●重さ: 10.0kg

自動頭出し、スイングサーチ搭載の高級機。

⑤ ⑥ ⑦ SL-HF77 **ベータマックス HF77**
多機能ワイヤレスリモコン RMT-111付属 ●ボディカラーはブラック(B)とシルバー(S)の2色
●大きさ: 幅430×高さ105×奥行355mm ●重さ: 11.2kg

選局はダイレクト操作。オーディオ機能も充実。

⑤ ⑥ ⑦ SL-HF66 **ベータマックス HF66**
ワイヤレスリモコン RMT-118(別売) ¥6,500
●ボディカラーはブラック(B)とシルバー(S)の2色
●大きさ: 幅430×高さ105×奥行375mm ●重さ: 11.8kg

タイマーオンライン機構でFM留守録も得意。

⑤ ⑥ ⑦ SL-HF55 **ベータマックス HF55**
ワイヤレスリモコン RMT-128付属
●ボディカラーはブラック(B)とシルバー(S)の2色
●大きさ: 幅430×高さ105×奥行393mm ●重さ: 11.8kg

ベータムービー用の小型バッテリーパック。AC-M100で充電し、約1時間使用可能。

⑤ ⑥ ⑦ NP-11 ¥6,500
●大きさ: 幅53×高さ37×奥行96mm ●重さ: 約360g

バッテリーパック(NP-11、NP-12)3個をいっしょに充電。

⑤ ⑥ ⑦ BC-300 ¥18,000
●大きさ: 幅88×高さ40×奥行201.5mm ●重さ: 600g

家庭用コンセントから電源を供給。バッテリーパックNP-11とNP-12の充電機能付。

⑤ ⑥ ⑦ AC-M100 ¥19,500
●大きさ: 幅88×高さ77.5×奥行212mm ●重さ: 1.1kg

ベータムービーで長時間の撮影が可能。付属専用チャージャーで充電。

⑤ ⑥ ⑦ BP-400 ¥45,000
●大きさ(チャージャーを除く): 幅91×高さ40×奥行750~1,300mm ●重さ: 約2.3kg

BMC-600またはBMC-500の本体を保護するおしゃれなジャケット。

⑤ ⑥ ⑦ LC-850 ¥7,000
●大きさ: 幅203×高さ178×奥行97mm ●重さ: 350g

ビデオ撮影の時間を任意にコントロール。カットタイマー機能、セルフタイマー機能、インターバル撮影機能などを装備。

⑤ ⑥ ⑦ HVR-100T ¥20,000
●大きさ: 幅55×高さ37×奥行115mm ●重さ: 120g(乾電池含む)

「撮る時も高画質。」は、もはや常識になる。ハイバンドを採用したベータムービー。

ベータムービーは、これ1台で簡単にビデオ撮影ができるビデオ一体型カメラです。ソニーが初めて世界に登場させて以来、たくさんのビデオファンの皆さまにご愛用いただき、ビデオの楽しみをいっそう身近なものにしました。このベータムービーの手軽さと便利さを生かし、もっと美しく簡単に撮れる新技術を取り入れたのが、ベータムービーBMC-600です。1/2インチビデオに高画質時代をもたらした5.6メガハイバンドを採用。高解像度の固体撮像素子CCDとともに、ホームムービーのグレードを一段と高めました。しかも、小型で軽く、安定した肩のせタイプ。ピント合わせに便利な赤外線オートフォーカス機構、撮影情報がひと目でわかるデータディスプレイシステム、日付や時刻の記録もできる日時インサート機能をプラスして、使い易さも、一段と向上。どこでも、誰でも、すぐに高画質のカメラ撮影が楽しめます。

思い出を高画質で記録できる5.6メガ・ハイバンド。

これ1台で撮れる人気のベータムービーが「高画質」になりました。映像記録の帯域を5.6MHzまで広げた高画質技術〈ハイバンド〉を採用。ハイバンドスイッチをONにして撮影すると、画像の鮮鋭度が20%もアップ(当社比)。記録を一段とシャープに、鮮かに残せます。ハイバンドで撮影したテープは、同じハイバンドを採用したビデオ(SL-HF900 MkII/HF900/HF705/HF505/F105/HFR70)で再生すると、そのまま高画質で楽しめます。

屋内で撮っても、鮮明画像。「電子の目・CCD」を採用。

固体撮像素子CCD(Charge Coupled Device)は、ソニー独自の半導体技術から生まれてきた「電子の目」です。わずかに1センチ角のシリコンチップ上に集積された25万個の画素子が、被写体の光を敏感に均等に捉え、色や形をより自然に忠実に再現。しかも、最低被写体照度25ルクスの高感度ですから、屋内・外を問わず、ムラのない色再現性でカメラ撮影が楽しめます。さらにCCDなら、残像や焼き付きがほとんどなく、耐久性に優れ、低消費電力。スイッチONから約2秒で録画スタートできるのも、CCDならではの早さです。



ピント合わせが簡単に赤外線オートフォーカス機構。

BMC-600は、赤外線方式のオートフォーカス機構を内蔵。カメラ前面から赤外線を放射し、被写体からの反射光をレンズの横に設けられた赤外線受光素子で検知。その信号をマイクロコンピュータで分析、距離を計算してピントを自動調整する方式です。赤外線方式だから、暗い場所やコントラストがない被写体にも威力を発揮。常に画面の中心にある被写体に正確にピントが合います。ピント合わせはカメラまかせて、ズーミングやパンニングなどのカメラ



高画質
5.6メガ
Hi-Band
AF
CCD

ワークに専念できるわけです。もちろん、手動によるピント合わせもOK。さらに手動で撮影中に、オートフォーカスに切りかえられる便利な「アシユオートボタン」も装備しています。

撮影情報を集中表示するデータディスプレイシステム。

本体側面に大型の表示窓を装備。日付(年・月・日)、時刻(時・分・秒)、テープカウンター、バッテリーカウンターといった撮影データをはじめ、ヘッドのトラブル、バッテリー不足、テープ終了、結露警告といった多彩な情報が、数字やマークで表示されます。



日付や時刻を記録できる日時インサート機能。

撮影しているときの日付または時刻を、画像の右下に記録できます。データディスプレイに記録しないモードを表示して撮影すれば、そのまま自動的に記録。誕生日や旅行などの記録がより価値のあるものになります。

自由な映像づくりが楽しめる6倍電動ズームレンズ採用。

F1.4、f=12~72mm 6倍電動ズームレンズを採用。簡単操作で、広角から望遠まで自由に画面づくりができます。●バッテリーパック1本(別売NP-11 ¥6,500)で連続100分の連続撮影ができる低消費電力設計●左目用にも付

け替えてくれるTTL光学式ビューファインダー)●狙った音を敏感に捉える〈単一指向性マイクロホン〉●色調整が簡単にできる〈オートホワイトバランススイッチ〉



Hi-Band Betamovie

BMC-600 ¥270,000

バッテリーパックNP-11(別売) ¥6,500/マルチバッテリーチャージャーBC-300(別売) ¥18,000 ●大きさ: 幅146×高さ177×奥行374mm ●重さ: 2.45kg(本体)

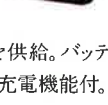
ベータムービーの使いこなし術、いろいろ。撮影の行動半径を広げるベータムービーアクセサリ。

ベータムービー用の小型バッテリーパック。AC-M100で充電し、約1時間使用可能。



⑤ ⑥ ⑦ NP-11 ¥6,500
●大きさ: 幅53×高さ37×奥行96mm ●重さ: 約360g

バッテリーパック(NP-11、NP-12)3個をいっしょに充電。



⑤ ⑥ ⑦ BC-300 ¥18,000
●大きさ: 幅88×高さ40×奥行201.5mm ●重さ: 600g

家庭用コンセントから電源を供給。バッテリーパックNP-11とNP-12の充電機能付。



⑤ ⑥ ⑦ AC-M100 ¥19,500
●大きさ: 幅88×高さ77.5×奥行212mm ●重さ: 1.1kg

ベータムービーで長時間の撮影が可能。付属専用チャージャーで充電。

⑤ ⑥ ⑦ BP-400 ¥45,000
●大きさ(チャージャーを除く): 幅91×高さ40×奥行750~1,300mm ●重さ: 約2.3kg

ベータムービーで長時間の撮影が可能。付属専用チャージャーで充電。

⑤ ⑥ ⑦ BP-400 ¥45,000
●大きさ(チャージャーを除く): 幅91×高さ40×奥行750~1,300mm ●重さ: 約2.3kg

BMC-600またはBMC-500の本体を保護するおしゃれなジャケット。

⑤ ⑥ ⑦ LC-850 ¥7,000
●大きさ: 幅203×高さ178×奥行97mm ●重さ: 350g

⑤ ⑥ ⑦ LC-850 ¥7,000
●大きさ: 幅203×高さ178×奥行97mm ●重さ: 350g

ベータムービーのスタート/ストップを離れた場所から操作可能。コードの長さ5m。

⑤ ⑥ ⑦ RM-81 ¥1,900
●大きさ(コードを除く): 幅17×高さ45×奥行10mm ●重さ: 94g

ビデオ撮影の時間を任意にコントロール。カットタイマー機能、セルフタイマー機能、インターバル撮影機能などを装備。

⑤ ⑥ ⑦ HVR-100T ¥20,000
●大きさ: 幅55×高さ37×奥行115mm ●重さ: 120g(乾電池含む)

ビデオ撮影の時間を任意にコントロール。カットタイマー機能、セルフタイマー機能、インターバル撮影機能などを装備。

⑤ ⑥ ⑦ HVR-100T ¥20,000
●大きさ: 幅55×高さ37×奥行115mm ●重さ: 120g(乾電池含む)

⑤ ⑥ ⑦ HVR-100T ¥20,000
●大きさ: 幅55×高さ37×奥行115mm ●重さ: 120g(乾電池含む)

■ハイバンドベータハイファイ/ハイバンドベータマックス機能比較

機能	SL-HF900MKII(ベータβII)	SL-HF900(ベータβI)	SL-HF705	SL-HF507	SL-HF505	SL-F105	SL-HFR70
ハイバンド	○	○	○	○	○	○	○
輪郭強調(ホワットリップ260%)	○	○	○	○	○	○	○
輝度信号ゲイテミク(し形フィルター)	○	○	○	○	○	○	○
ベータハイファイ	○	○	○	○	○	—	ベータハイファイステレオ端子付き
βISモード	○(記録・再生)	○(記録・再生)	○(記録・再生)	○(再生のみ)	○(再生のみ)	○(再生のみ)	○(再生のみ)
選局	アップダウン/ダイレクト選局	アップダウン/ダイレクト選局	アップダウン選局	アップダウン選局	アップダウン選局	アップダウン選局	アップダウン選局
CATV対応チャンネル	○	○	○	○	○	○	○
マニュアル録音	○(L/R2連式レベルボリューム)	○(L/R2連式レベルボリューム)	○(L/R2連式レベルボリューム)	○(L/R2連式レベルボリューム)	○(L/R2連式レベルボリューム)	—	—
サイマルキャスト録音	○	○	○	○	○	○	○
タイマーオンライン機構	○	○	○	○	○	○	○
音の出る倍速再生	○	○	○	○	○	○	○
データスクリーン	○	○	○	○	○	○	○
電子カウンター	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)
ジョグダイヤル/シャトルリング	○	○	○	○	○	○	○
クリーンステル/コマ送り※	○	○	○	○	○	○	○
クリーンスロー ※※	○	○	○	○(1/10・1/5クリーンスロー)	○(1/10・1/5クリーンスロー)	○(1/10・1/5クリーンスロー)	○(1/10・1/5クリーンスロー)
高速アクセス/ピクチャーサーチ	○	○	○	○(ノイズロック)	○(ノイズロック)	○(ノイズロック)	○(ノイズロック)
インデックスキャン(連続自動頭出し)	○	○	○	○	○	○	○
インデックスサーチ(自動頭出し)	○	○	○	○	○	○	○
自動編集機能	○	○	○	○簡易編集機能	○	○	○
映像・音声インサート	○	○	○	○	○	○	○
コマ録り機能	○	○	○	○	○	○	○
μTP回路(つなぎ録り)※※※	○	○	○	○	○	○	○
プログラムタイマー	○(3週間プログラム)	○(3週間プログラム)	○(3週間プログラム)	○(7日間6プログラム)	○(7日間6プログラム)	○(7日間6プログラム)	○(7日間6プログラム)
クイックタイマー	○	○	○	○	○	○	○
大型ダブルディスプレイ	○	○	○	○	○	○	○
コントロールS入力端子	○	○	○	○	○	○	○
コントロールL双方向端子	○	○	○	○	○	○	○
コントロールS編集用出力端子	○	○	○	○	○	○	○
カメラリモート入力端子	○	○	○	○	○	○	○
カメラリモート編集用出力端子	○	○	○	○	○	○	○
マイク入力端子	○	○	○	○	○	○	○
ステレオヘッドホン端子	○(ステレオ標準ジャック、ボリュームつまみ付)	○(ステレオ標準ジャック、ボリュームつまみ付)	○(ステレオ標準ジャック、ボリュームつまみ付)	○(ステレオ標準ジャック、ボリュームつまみ付)	○(ステレオ標準ジャック、ボリュームつまみ付)	○(ステレオ標準ジャック、ボリュームつまみ付)	○(ステレオ標準ジャック、ボリュームつまみ付)
PCMスイッチ	○	○	○	○	○	○	○
オートブレイ/リワインド/イジェクト	○	○	○	○	○	○	○
オートパワーオン	○	○	○	○	○	○	○
オートダイレクトイジェクト	○	○	○	○	○	○	○
テープリターン/テープリターンブレイ	○	○	○	○	○	○	○
ワイヤレスリモコン	○(エディター付属)	○(ビデオ/TV両用リモコン付属)	○(付属)	○(付属)	○(付属)	○(付属)	○(付属)

※βI・βISモードでステル再生中にノイズが出た場合は、コマ送りするときに画像が得られます。※※βI・βISモードで再生する場合、ノイズが出ます。※※※美しいつなぎ録りは、同一モードであることが条件です。(βII、βIIIのみ)●ハイバンドベータハイファイ900/900MKIIのβISモードで録画したテープは、βISモードでないビデオでは再生できません。βIIモードで録画したテープは、ハイバンドベータハイファイ900/900MKII/705/507/505/ハイバンドベータマックス70/105で再生できます。■ハイバンド(映像)と従来方式の関係 ●従来方式のビデオで録画したテープの映像は、従来方式のまゝ再生されます。●ハイバンドビデオで録画したテープは従来方式のビデオで再生できますが、映像に若干ノイズが出る場合もあります。■ベータハイファイ(音声)と従来方式の関係 ●従来方式のビデオで録画したテープの音声は、従来方式のまゝ再生されますが、従来音声トラックは録音、再生ともモノラルですので、ステレオの場合はモノラルで、二重音声の場合は主、副音声と同時に再生されます。ただしHF900/900MKIIの場合、ステレオの場合はステレオで、二重音声の場合は主、副音声を選んで再生できます。(RNRなし)●ベータハイファイ方式で録音したテープは、従来方式のビデオで再生できます。(音声はベータハイファイ方式でなく、モノラルとなります。)

■ベータハイファイビデオ機能比較

機能	SL-HF300	SL-HF355	SL-HF55	SL-HF66	SL-HF77
ワイヤレスリモコン	○(付属)	○(ビデオ/TV両用リモコン付属)	○(付属)	○(別売)	○(別売)
選局	アップダウン/ダイレクト選局	アップダウン/ダイレクト選局	10keyダイレクトコマンド方式	10keyダイレクトコマンド方式	○
CATV対応チャンネル	—	—	○	○	○
マニュアル録音	○(グリーンポジション付)	○(グリーンポジション付)	○(グリーンポジション付)	○(グリーンポジション付)	○(L/R2連式レベルボリューム)
自動録音	—	—	—	—	—
サイマルキャスト録音	○	○	○	○	○
タイマーオンライン機構	○	○	○	○	○
音の出る倍速再生	—	—	○	○	○
映像・音声インサート	—	—	○(アフレコのみ可能)	○(アフレコのみ可能)	○(アフレコのみ可能)
電子カウンター	○リニア	○	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)	○リニア(時・分・秒表示)
データスクリーン	—	○	—	—	—
インデックスキャン	—	—	—	—	—
インデックスサーチ※	○	○(オートインデックスサーチ)	○	○	○
プログラムタイマー	○(1週間6プログラム)	○(2週間8プログラム)	○(3週間9プログラム)	○(3週間9プログラム)	○(2週間4プログラム)
クイックタイマー	○	○(録画再生両用)	○	○	○
クリーンステル	○	○	○	○	○
コマ送りスロー ※※	○	○	○	○	○
クリーンスイングサーチ ※※※	—	—	—	—	○
ピクチャーサーチ ※※ ※※※	○	○	○	○	○
高速アクセス ※※ ※※※	○	○	○	○	○
オートブレイ	○	○	○	○	○
オートリワインド	○	○	○	○	○
オートパワーオン	○	○	○	○	○
オートゼロストップ/オートゼロブレイ	○	○	○	○	○
テープリターン	—	○	○	○	○
オートイジェクト	○	○	○	○	○
コントロール入力端子	○	○(コントロール入出力端子)	○	○	○
カメラリモート入力端子	—	—	○	○	○
マイク入力端子	—	—	○	○	○
ヘッドホン端子(ボリュームつまみ付)	○	○	○	○	○
PCMスイッチ	○	○	○	○	○

※リモコンを使う場合、オートインデックスサーチはできません。※※連続コマ送り(ステップスロー)中は、画面にノイズが出ます。※※※スイングサーチ中は、正方向の標準再生と倍速再生以外は音声が出ません。逆方向の2倍速再生ではバーノイズが出ます。βIIモードではスイングサーチはできません。※※※高速アクセス、ピクチャーサーチ中は、画面にバーノイズが出ます。

●ベータマックスHF77では、従来方式のビデオで録画したテープは、従来方式のまゝ再生。ベータマックスHF77で録画したテープは、従来方式のビデオで再生できます。その場合はモノラルになります。

●ベータマックスHF300/HF355/HF66/HF55の従来音声トラックは、録音再生ともにモノラルです。従って、従来方式のビデオで記録されたテープの再生は、ステレオの場合はモノラルに、二重音声は主副音声と同時に再生されます。

■ベータプラス/ベータマックスF33機能比較

機能	SL-HFR60(ベータプラス60)	SL-HFR30(ベータプラス30)	SL-F33
クリーンステル	○	—	—
コマ送り/ステップスロー※	○	—	—
ワイヤレスリモコン	○(ビデオ/TV両用リモコン付属)	○(付属)	○(付属)
プログラムタイマー	○(7日間6プログラム)	○(7日間6プログラム)	○(7日間6プログラム)
クイックタイマー	○	○	○
高速アクセス※	○	○	○
ピクチャーサーチ※※	○	○	○
オートパワーオン	○	○	○
オートブレイ	○	○	○
オートゼロストップ/オートゼロブレイ	○	○	○
オートイジェクト	○	○	○
ダンシングライト	○	○	○
シャープネスボリューム	○	○	○
リニア電子カウンター	○	○	○
明暗切り換えスイッチ	○	○	○
ベータハイファイステレオ端子	○	○	—

●ベータプラス/ハイファイプロセッサを組み合わせて録画したテープは、従来方式のビデオではモノラルで再生できます。従来方式のビデオで記録されたテープは、ベータプラス/ハイファイプロセッサを組み合わせた場合、ステレオはモノラルで、二重音声は主副音声と同時に再生されます。 ※ステップスロー再生中は、画面にノイズが出ます。 ※※ピクチャーサーチや高速アクセスの映像には、数本の横線が出ます。

■仕様比較表

仕 様	SL-HF900MKII	SL-HF900	SL-HF705	SL-HF507	SL-HF505	SL-F105	SL-HFR70
●システム	NTSCカラー方式、EIA標準方式						
映像信号	βIマークのついたビデオカセット						
使用カセット	βIマークのついたビデオカセット						
テープ速度	βIII1.33cm/秒、βII2.00cm/秒、βI・βIS1.00cm/秒(HF507/HF505/F105/HFR70は再生のみ)						
最大録画再生時間	βIII300分、βII200分、βIS100分(HF900/HF900MKII/HF705)βL-830タイプ使用時						
早送り・巻戻し時間	約3分30秒(L-500タイプ使用時)						
音声周波数特性	20Hz～20kHz(ベータハイファイA ₁ 、MPXフィルター「切」)						βIII50Hz～9kHz、βII50Hz～12kHz
音声ダイミックスレンジ	βIS:86dB以上(HF900、HF900MKII、HF705)、βIII・βII:80dB以上(ベータハイファイ時)						
音圧ワウフラッター	0.005%以下(ベータハイファイ時)						
●チューナー	スーパー・インター・キャリア方式						インターロックキャリア方式
受信方式(音声)	VHF:1～12ch、UHF:13～62ch						
受信チャンネル	VHF:1～12ch、UHF:13～62ch						
アンテナ入・出力端子	VHF:75ΩF型コネクタ、UHF:300Ω平衡型ねじ式ターミナル、分配器内蔵						

タイマー	電源周波数同期方式、24時間方式		電源周波数同期方式、24時間方式		電源周波数同期方式、24時間方式	
時計同期方式・時刻表示	録画専用、3週間プログラム		録画専用、3週間プログラム		録画専用、7日間6プログラム	
●入・出力端子						
映像入力	ピンジャック(1)					
映像出力	ピンジャック(1)×2系統		ピンジャック(1)		ピンジャック(1)	
音声入力	ピンジャック(2)		ピンジャック(2)		ピンジャック(1)	
音声出力	ピンジャック(2)×2系統		ピンジャック(2)		ピンジャック(1)	
マイク入力	ミニジャック(1)		ミニジャック(1)		ミニジャック(1)	
コントロール入力	ミニジャック(1)、5ピンコネクタ(1)		ミニジャック(1)		ミニジャック(1)	
コントロール編集用出力	ミニジャック(1)		ミニジャック(1)		ミニジャック(1)	
カメラリモート入力	特殊ミニジャック(1)		特殊ミニジャック(1)		特殊ミニジャック(1)	
カメラリモート編集用出力	特殊ミニジャック(1)		特殊ミニジャック(1)		特殊ミニジャック(1)	
ヘッドホン端子	ステレオ標準ジャック		ステレオ標準ジャック		ステレオ標準ジャック	
ベータハイファイステレオ端子					マルチコネクタ(1)	
●電源、その他						
電源、消費電力	AC100V、50/60Hz、50W		AC100V、50/60Hz、37W		AC100V、50/60Hz、38W	
補助電源コンセント	非連続(1)、連動/非連続(1)		連動/非連続(1)		非連続(1)	
最大外形寸法(mm)	幅430×高さ105×奥行397		幅430×高さ105×奥行397.5		幅430×高さ95×奥行369	
重量(kg)	約11.5		約12		8.2	
					7.3	

仕 様	SL-HF300	SL-HF355	SL-HF55	SL-HF66	SL-HF77
●システム					
録画方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンFM方式				
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式				
使用カセット	βIマークのついたビデオカセット				
テープ速度	βIII1.33cm/秒、βII2.00cm/秒、βI4.00cm/秒(再生のみ)(SL-HF55、HF355はβIII、βIIのみ)				
最大録画再生時間	βIII300分、βII200分(L-830タイプ使用時)				
早送り・巻戻し時間	約3分30秒(L-500タイプ使用時)				
音声周波数特性	βIII・βII20Hz～20kHz(ベータハイファイ)				
音声ダイナミックレンジ	80dB以上(ベータハイファイ)				
音圧ワウフラッター	0.005%以下(測定限界以下)(ベータハイファイ)				
●チューナー					
受信方式	スーパー・インターロックキャリア方式	スプリットキャリア方式	スーパー・インターロックキャリア方式	スプリットキャリア方式	
受信チャンネル	VHF:1～12ch UHF:13～62ch、12局プリセット		VHF:1～12ch、UHF:13～62ch CATV:A(80)～J(89)ch、プリセットフリー方式	VHF:1～12ch UHF:13～62ch、12局プリセット	
アンテナ入・出力端子	VHF75ΩF型コネクタ、UHF300Ω平衡型ねじ式ターミナル、分配器内蔵				
●タイマー					
時計同期方式・時刻表示	電源周波数同期方式、24時間方式	クォーツロック方式、24時間方式	電源周波数同期方式、24時間方式	クォーツロック方式、24時間方式	
タイマーセット	録画専用、7日間6プログラム	録画専用、2週間8プログラム	録画専用、3週間9プログラム	録画専用、2週間4プログラム	
●入・出力端子					
映像入・出力	ピンジャック(各1)、1V _{pp} 、75Ω不平衡、同期負				
音声ライン入・出力	ピンジャック(各2)SL-HF355は音声出力ピンジャック(4)、入力レベル＝10dBs、規定出力＝10dBs、(47kΩ負荷時)				
マイク入力	ミニジャック(1)、～60dBs低インピーダンスマイク用				
コントロール入力	ミニジャック(1)	コントロール入出力(各1)	ミニジャック(1)	ミニジャック(2)、～60dBs低インピーダンスマイク用	
ヘッドホン端子	ステレオミニジャック(1)、8Ωヘッドホン用	ステレオ標準ジャック(1)、8Ωヘッドホン用	ステレオ標準ジャック(1)、8Ωヘッドホン用	ステレオミニジャック(1)、8Ωヘッドホン用	
カメラ入力	14ピンK型コネクタ(カメラ電源内蔵)				
●電源、その他					
電源、消費電力	AC100V、50/60Hz、40W	AC100V、50/60Hz、28W	AC100V、50/60Hz、38W		
補助電源コンセント	連動/非連動ACアダプット(1)	非連動ACアダプット(1)	連動/非連動ACアダプット(1)、非連動ACアダプット(1)	非連動ACアダプット(1)	
最大外形寸法、重量	幅430×高さ105×奥行382mm/9.8kg	幅355×高さ95×奥行315mm/8.1kg	幅430×高さ105×奥行393mm/11.8kg	幅430×高さ105×奥行375mm/11.8kg	幅430×高さ105×奥行355mm/11.2kg

●PCM/ハイバンドベータハイファイデッキ●PCM-HF10

■主な仕様 ●PCM部)●信号形式:NTSC TV方式準拠 ●符号形式:14ビットフォーマット(EIA)標準フォーマット ●オーディオチャンネル数:2チャンネル ●標準本周波数:44.1kHz ●量子化ビット数:14ビット直線量子化 ●周波数特性:5Hz～20kHz±0.5dB ●高調波ひずみ率:0.007%以下 ●ダイミックスレンジ:85dB以上 ●ワウフラッター:測定限界以下 ●誤り訂正方式:P、Q2トリプルによる誤り訂正と補正 ●ビデオデッキ部)●録画方式:回転2ヘッドヘリカルスキャンFM方式●映像信号:NTSCカラー方式、EIA標準方式●使用カセット:βIマークのついたビデオカセット●テープ速度:βIII1.33cm/秒、βII2.00cm/秒●最大録画・再生時間(L-830タイプ使用時):βIII300分、βII200分●早送り・巻戻し時間(L-500タイプ使用時):3分以内●音声周波数特性:20Hz～20kHz(ベータハイファイ)●音声ワウフラッター:0.005%以下(測定限界以下)(ベータハイファイ)●受信チャンネル:VHF1～12ch、UHF13～62ch、12局プリセットアンテナ入、出力端子:VHF75ΩFコネクタ、UHF300Ω、分配器50Ω●時計方式:クォーツ制御●時刻表示:24時間方式●映込入・出力:ピンジャック(各1)●ライン音声入力:ピンジャック(2)●ライン音声出力:ピンジャック(4)●ヘッドホン端子:ステレオ標準プラグ(1)●電源:AC100V 50/60Hz●消費電力:35W●最大外形寸法:幅335mm×高さ95mm×奥行48mm●重量:2.9kg

●PCM-HF10の固定ヘッド方式では従来の音声トラックは、録音・再生ともにモノラルです。従って、音声記録が固定ヘッド方式のビデオで記録されたテープの再生は、ステオ音声の場合はモノラル、二重音声は主副音声と同時に再生されます。●ハイバンドビデオで録画したテープは、従来のベータ方式のビデオで再生することが映像に若干の劣化は生じますが再生可能との場合があります。